

いよいよ始まる新事業

地域の力、民間の力で活性化を

定例会は、3月4日から3月13日までの10日間の会期で開催されました。条例19件、補正予算7会計、当初予算などについて審議し、すべて原案のとおり可決いたしました。

地区公民館からコミュニティセンターへ

各地区公民館は、地区民との結びつきの強化、地域づくりの拠点としてコミュニティセンターとして出発する。

●指定管理者

蚕桑地区桜の里づくり推進委員会
鮎貝地区まちづくり協議会

荒砥地区コミュニティ運営協議会

十王地区自治振興会

鷹山地区自治振興会

東陽の里づくり協議会

●指定管理期間

平成27年度から29年度の3年間

●経営費

町からの指定管理委託料や交付金、補助金など

学校給食共同調理場の一部民間委託が開始

地域経済の活性化や新たな雇用創出など、地域経済の循環をはかるため、学校給食共同調理場の民間委託が始まる。今年度は業務引継ぎ期間として調理業務の一部を委託する。

●委託業務

給食食材の調達業務、調理業務、配送業務

●委託期間

平成28年度から30年度の3年間

●委託先

一般財団法人 白鷹町アルカディア財団

学校統合でスクールバス運行5路線

小中学校の統合によりスクールバス5台を増台し、鷹山小学校区や西中学校区の児童生徒の5路線を運行する。

●委託業務

運行業務、運行計画作成業務、車両及び設備等の維持管理に関する業務

●委託期間

平成27年度から29年度の3年間

●委託先

株式会社 白鷹ビジネスサービス



鷹山地区へ向けスクールバス発進（荒砥小学校）